

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2015

夏

6月1日発行(季刊)

文化通心



ロックからクラシックへの華麗なる転身

クラシックギターの新星として登場した松本大樹氏。恩師西垣正信氏との出会いは16歳だった。その後、高松短期大学音楽科を皮切りにパリ国立高等音楽院を首席卒業し、アルハンブラ国際ギターコンクール（青年の部）の審査員を務めるまでに成長された。良い出会いとその努力の結果が実を結ぶのは素晴らしい。（関連記事：5P・8P編集後記）

第一回あ・うんの数寄ヤング茶会と讃岐もの
6月から8月までの茶華道・イベント情報
財団のお知らせ

86

発行・公益財団法人中條文化振興財団
〒760-0017高松市番町2丁目1番12号
TEL. (087) 826-3355 FAX. (087) 826-2212

第1回 あ・うんの数寄 ヤング茶会と讃岐もの 2015 3.22sun

今回は、三月二十二日に高松城玉藻公園で開催したお茶会のご報告です。

昨年まで十年間に渡り多くの方に親しんで頂きました「大茶会」に替わるものとして企画致しました行事の、初めての試みとなりました。高校生の皆さんのお茶席は想像以上にきちんとして若者らしい楽しいものになりました。

ご参加いただいた皆様には大変ありがとうございました。また、ご参加いただけなかった多くの皆様にもその雰囲気をご紹介したいと写真で振り返ってみたいと思います。



どこに行こうかな？



三木高校のお運び



玄関総合案内



この日の為に制作の棗



各茶席の受付



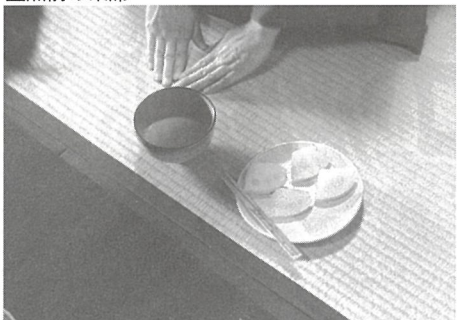
盆点前の茶席



案内係



桜の馬場飲食ブース



一服どうぞ

タイトルの「ヤング茶会と讃岐もの」ですが、「ヤング茶会」というのは、県内高校や大学の茶道部の皆さんや、茶道各流派の青年部といった比較的若い茶人の皆様に、それぞれ独自のお茶席を考えて頂いて、交流もして欲しいという願いも込めて企画致しました。

以前開催の「大茶会」の後半で、参加して下さったいくつかの高校茶道部の皆さんとお茶席の体験を通して、彼らにもっと大きな可能性を感じたのが切掛けでした。また、同世代のお友達やもっと小さい子供達にも親しみやすいお茶会が実現出来るのではないかとという可能性も感じました。会場の都合もあって全部で六席でしたが、当日は多くの子供達が参加してくれました。

また、同時に開催の「讃岐もの」は、香川県が認定している伝統工芸士の皆さんの仕事について、多くの方に知って頂きたいということで、工芸士の皆さんには、子供向けのワークショップなどで楽しく体験も出来るように工夫して頂きました。こちらは大書院を広く使って九ブースでの開催となりました。

会場のスペースや、お茶席の関係で、お客様は当日券も含めて五百人限定で開催致しました。ひとつの会場に六つの茶席で、かなり混雑が予想されたので、少し抑えめでしたが、その分、それぞれの茶席も丁寧に来たので、お客様の満足度も比較的高かったように思います。ワークショップの参加者もそれぞれに楽しませていたようです。

このイベントの狙いは、若い人にもっと郷土の文化を知って欲しいということとひいては自分の郷土や国についてもっと誇りを持って欲しいという願いがあります。もちろん、感じ方はそれぞれの自由です。こういうものもあるよというご紹介が大きな目的です。

茶の湯の文化も随分前から、形骸化し



【松の間】

三木高等学校・茶華道部（裏千家）

・高校生らしい真剣なお点前が清々しい。

・お互いに茶席の表と水屋を交代しながら茶席を運営した。良いチームワークが出来て気持ちよかった。



【松の間】

高松第一高等学校・茶華部（裏千家）

・三木高茶華道部と同じ部屋と設えて交代に席をもった。凛とした茶席。茶道口で待つご亭主の緊張が伝わる。



【桐の間】 大手前高松中学・高等学校・茶道部（石州流讃岐清水派石州会）

・五節句の盆点前席でおもてなし。



【蘇鉄の間】

高松工芸高等学校・茶華道部（裏千家）

・お菓子は自分たちがデザインしたオリジナル。



【杉の間・北】 和菓子作りとお茶体験 茶遊倶楽部（武者小路千家）

・自作のお菓子和自服のお茶が大好評。



【杉の間・南】

表千家香川県青年部

・床には千利休像のお軸。供茶から始まった。



【槇の間】

茶道裏千家淡交会高松青年部

・うららかな春に蝶のういろうが美しい。

たとか古くさくて作法が面倒とか言われるイメージが定着して、なかなか生活の中で身近なものとはなりません。日本の伝統文化としての評価も表面的なところに留まっているのが現状だと思います。視点を変えて少し理解が深まれば、こんなに面白い世界があるのにとすると、古いからといって簡単に捨ててしまうには惜しい文化だと思います。伝統文化とよく言われますが、日本人の歴史の積み重ねそのもので、今も完成しているという文化ではありません。出来れば新しく積み重ねて行ければと願っています。

また、郷土の伝統工芸も同じように、先人の技の積み重ねです。生活のあり方が変わって、今は生活の中で使われる機会が減ったり、後継者の存続が危ぶまれたりという現実はあると思います。でも、その技術に新しい工夫を加えるとまた新しい可能性が広がって行くものが多いのではないかと思います。これも捨てるには惜しい技術がいっぱいの世界だと思います。

今は、また時代が変化の時期を迎えています。若い人の中には、それぞれ興味を持った世界に、外からそうした世界に飛び込んで来てくれる人も少なからずいます。閉塞的な雰囲気の中で、社会的価値観がまた、大きく変化している時代かもしれません。高度成長の中で効率を追求して来た時代から、個人の心の満足が求められる時代。大量生産と手仕事の価値。そんな二極化が進んでいるように思います。

このイベントの企画は、そうした可能性のひとつの切掛けとなってくればと次回への可能性を感じています。今後とも成長出来るように頑張っていきたいと思っています。次回は、会場は同じ玉藻公園で、平成二十八年の四月三〇日と五月一日の二日間を予定しています。

第「回あ・うんの数寄
ヤング茶会と讃岐もの
2015
3.22sun

披雲閣の大書院は、「讃岐もの」と銘打って香川県の伝統工芸士の皆さんのブースが並んだ。それぞれ見るだけでなく、子供達が体験出来るようなワークショップも用意して頂いて、とても大好評でした。

茶席の合間を縫ってかがり手まりや菓子木型の打ち菓子体験。奉公さんや虎の張子の絵付けやストラップの制作など、子供だけでなく大人も楽しめたようです。



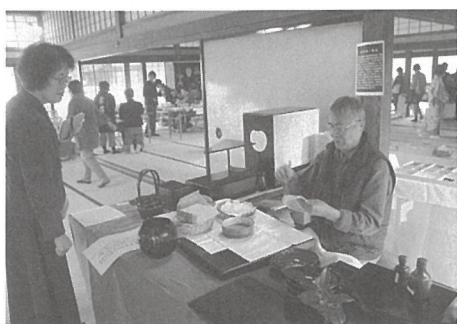
③市原・市原吉博氏
菓子木型で和三盆作り体験



②小比賀彫芸・小比賀正氏
透かし彫りの展示とストラップ作り。



①張子工房ウスイ・臼井融氏
高松張子の奉公さん等の色付け体験。



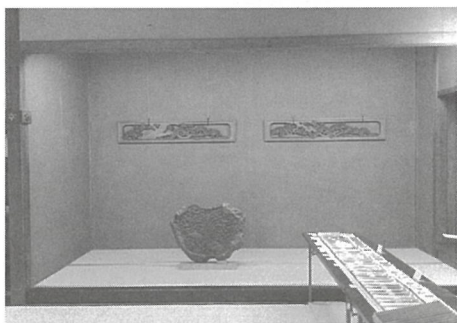
⑥一閑張屋・宇野雄三氏
600年以上の伝統を持つ本渋引き一閑張。



⑤山西商店・山西就治氏
志度桐下駄の展示とお守り「豆げた」を作る。



④讃岐さんまい
【漆・一和堂工芸、建具・森本建具店、瓦・やきもの工房Onuma、讃岐のり染・大川原染色本舗】



⑨朝倉彫刻店・朝倉準一氏
伝統的な欄間彫刻の展示と箸作り体験。



⑧田井民芸・田井艶子氏
オリジナルの張子の虎の絵付け体験。



⑦讃岐かがり手まり保存会
草木染めの木綿糸を使って手まりを作る体験。

財団行事予定

(六月～八月)

六月

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

山下純子先生

六月六日(土)・二十七日(土) 午前十一時～

◆和菓子講座 高橋初乃先生

六月十二日(金) 午前十時～十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

六月十六日(火) 午前十時～午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆六月月釜 五人様茶会

日時 六月二十三日(火)

処 美藻庵 晴松亭(当財団茶室)

濃茶 石州流讃岐清水派石州会 石原宗恵

煎茶 三榮亭賣茶流 石原幹月

茶席 濃茶・煎茶・点心席

会費 五千円

入席時間(案内(各席二時間十五分を予定)

第一席 A席・B席 九時

第二席 A席・B席 十時三十分

第三席 A席・B席 十一時十五分

第四席 A席・B席 十二時四十五分

第五席 A席・B席 十四時十五分

七月

◆懷石講座 三友居 山本勝先生

七月七日(火) 午前十一時～午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生

七月十日(金) 午前十時～十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

七月二十一日(火) 午前十時～午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

山下純子先生

水菓子とは違うのですが

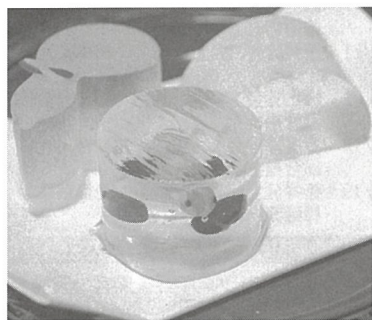
夏の和菓子の定番といえば水羊羹とゼリー。最近ではゼリーといえば様々なフルーツを使った洋菓子を思い出す人のほうが多いのではないのでしょうか。

しかし金魚が泳いでいるゼリーなんて日本人ならではの風情ですね。

最近はこのようなゼリー類を水菓子と呼びますが、本来水菓子とは果実のこと。昔はご飯以外のときに食べるお菓子は果物しか無かったため、ご飯と区別して果物を果子と読んでいたそうです。それが菓子になった訳ですが、奈良時代に穀類を粉にして焼いて加工する製法の唐菓子が伝わり、果物と同じように食間に食べるものとして菓子と呼ばれていたそうです。

しかし果物と焼き菓子が同じ名前では紛らわしいので果物を水菓子と呼ぶようになったという説が有力です。

季節を目で楽しむ。こんなゼリーを見たら「美味しそうな水菓子ですね」とささやきくなります。



くにもの (18)

四国こんぴら歌舞伎大芝居

毎年、春の気配が一段と濃くなった琴平の町に歌舞伎役者の名前を染め抜いた幟旗が立ち、四国こんぴら歌舞伎大芝居が始まります。

今年も町を賑わせるお練行列に紙吹雪が舞い、紋付袴姿の役者たちが景気づけて幕があき、「隅から隅までずずずいとおん願い、あーげたてまつります」と舞台に顔見世の口上が揃うと大向こうからごひいきの声がかかり、初日から千秋楽まで、大勢の見物客でわきたちました。

臨時の掛け小屋が多かった江戸時代に地方では珍しい定小屋の建築が許されたのも、こんぴらさんの門前町なればこそ。現存する日本最古の芝居小屋は国の重要文化財・旧金毘羅大芝居（金丸座）として、昭和六十年からの歌舞伎公演で息を吹き返し、演じる役者たちからも絶賛されながら、四国路の春を彩る風物詩として人気を博しています。

（金丸座の見学は、人力の廻り舞台やセリ、左右の両花道、役者の消えるスッポン、宙乗り用の掛け筋、花や雪を降らせるブドウ棚、地下の奈落：など舞台裏を含めて原則・年中無休です）



晴松亭クラシックコレクション

松本大樹凱旋コンサート

「出家とその弟子」の密かな競演

日時…八月二十二日 土曜日

午後一時・午後四時の二回（各三〇名）

席料…三千元（お菓子とお抹茶で交流会）

「新古今和歌集の朗読とギター演奏」など何度か財団の茶室で演奏会や大茶会への参加をお願いした西垣正信先生とその弟子の松本大樹さんのコンサートを企画いたしました。

滋賀県出身の松本氏は16歳からクラシックギターを西垣先生に学び、高松短期大学音楽科を卒業後、フランス国立ニース音楽院を経てパリ国立高等音楽院を主席卒業。ヨーロッパで開催の国際コンクールでも数多くの入賞を果たし、現在もパリを拠点に演奏活動が続ける若き巨匠に成長されました。今回は夏に滋賀で行われる総合文化祭の審査員として一時帰国されるので、師弟コンサートをお願いしました。ぜひこの機会をお見逃しなくご参加下さい。

「世に『良い師匠』は存在しない！『良い弟子』が存在するだけだ。」というのは両氏共通のフランスの師匠の言葉だそうです。

プログラム

ソナタ／スカルラッティ、バッハ讃歌よりアリア／タンスマン、トッカータ／ロドリゴ、喜びの島／ドビッシ

二重奏

ゴールドベルグのアリア／バッハ、協奏二重曲／パガニーニ、タンゴの歴史より「カフェとナイトクラブ」／ピアソラ

日本の歌

赤とんぼ、七つの子、など

お申し込みは財団事務局まで

七月十二日（土）二十五日（土）午前十一時
七月月鑑 五人様茶会

「探訪讃岐の茶室」を監修された中川棟梁と著者の方々による薄茶席と、財団の和菓子講座でご存知の高橋先生が煎茶席を設けてくださいます。棟梁の茶室の話と安部流の冷茶をお楽しみください。

日時 七月二十六日（日）

処 美藻庵 晴松亭（当財団茶室）

薄茶 中川棟梁と茶室を考える会

煎茶 安部流 高橋宗初

茶席 薄茶・煎茶・点心席

入席時間 六月五人様茶会と同様

八月

◆あ・うんの数寄講座

「茶の湯をさらに楽しむ夏期講習」

八月二日（日）、八日（土）、

十六日（日）、二十三日（日）

講師など詳細は、最終ページに記載

◆和菓子講座 高橋初乃先生

八月十四日（金）午前十時～十二時

◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

八月はお休みさせていただきます。

◆晴松亭クラシックコレクション

松本大樹凱旋コンサート

八月二十二日（土）

詳細は上記に記載

◆ヤングヤング（子供茶の湯講座）

山下純子先生

八月八日（土）・二十二日（土） 午前十一時～

「月に一度の喫茶室」以外は予約が必要ですが、お申し込み、お問合わせは、当財団事務局まで（水曜日休館）

高松市番町二丁目一十二

☎(087) 8229・3315

茶 華 道 ガ イ ド

表千家同門会香川県支部 ☎(087)845-4638

- 6/14 栗林公園 月釜 席主：表千家同門会香川県支部
 掬月亭 600円 9:00~15:00
 6/14 高松市茶華道協会文化祭 席主：土井美佐子
 玉藻公園披雲閣 1,300円 9:00~15:30
 7/12 四季茶会 席主：平田経子
 中條文化振興財団 600円 9:00~15:00

香川大学表千家流茶道部 ☎(090)4971-0139

- 6/7 亀阜民協フェスタ 子供茶会
 亀阜小学校 120円 10:00~13:30
 6/21、7/19、8/16 月釜 龍光塾 500円 10:00~14:00

琴平月釜茶道会 ☎(0877)58-9551

- 6/21 松尾寺 月釜 裏千家 席主：田中宗武
 松尾寺 500円 9:00~15:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

- 6/14 坂出分会 菖蒲茶会 席主：坂出分会A班
 川津菖蒲園 300円 10:00~15:00
 6/15 善琴分会 御誕生会茶会
 席主：普通寺教授者（御供茶 稲毛宗敏）
 普通寺 500円 10:00~15:00
 6/21 善琴分会 月釜 席主：田中宗武
 松尾寺 500円 9:00~15:00
 7/5 坂出分会 月釜 席主：坂出分会B班社中
 勤労福祉センター 500円 10:00~14:00
 7/12 多度津分会 月釜 席主：谷川社中
 総合福祉センター2F 500円 10:00~15:00
 7/19 善琴分会 月釜 席主：児島宗章
 樟蔭軒 500円 9:00~14:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)861-3136

- <淡交会 月釜> 中野天満宮 天神会館
 前売600円・当日700円 9:00~15:00
 6/7 席主：西川宗美
 7/5 席主：田中宗聖

9/6 席主：吉野宗倫

茶道石州流琴松会 ☎(087)888-5311

- 8/2 蓮見茶会 席主：茶道石州流琴松会
 栗林公園掬月亭 600円 6:30~13:30

三笑亭賣茶流高松支部 ☎(087)833-0347

- 6/21 由佐城月釜茶会 席主：金澤和子
 香南歴史民俗郷土館
 前売400円・当日500円 9:30~14:00
 7/12 栗林公園月釜
 席主：三笑亭賣茶流高松支部、木村千鶴栄
 掬月亭 600円 9:00~15:00

石州流讀岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

- 6/14 高松市茶華道協会文化祭 茶会といけ花展
 席主：石州流讀岐清水派石州会
 玉藻公園披雲閣 1,300円 9:00~15:30

東讀茶道懇話会 ☎(087)898-0391

- 8/9 第50回七夕茶会 本堂席席主：裏千家 鈴木浩子
 書院席席主：官休庵流 池戸西徳寺 1,200円
 8:00~15:30（茶筌供養7:30~）

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

- 7/5 香川官休会月釜 席主：嶺松会
 無量寿院 600円 9:00~15:00

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎(087)879-0717

- <由佐城月釜茶会>
 前売400円・当日500円 9:30~14:00
 6/21 席主：金澤和子（煎茶道三笑亭賣茶流）
 第2研修室（和室）
 7/19 席主：川原宗津（裏千家）
 第2研修室（和室）
 8/16 席主：大手前高松中・高等学校
 （石州流讀岐清水派石州会 金澤宗和社中）
 第1研修室（立礼席）

永楽亭 ☎(0877)24-0299

- 6/28、29 永楽亭20周年記念茶会 桐山作品内覧会
 薄茶席主：和田桐山、点心席主：永楽亭
 中條文化振興財団 5,000円
 10:00~（事前予約の事）

ヤングヤング子供大茶会実行委員会 ☎(087)826-3355

- 6/7 高松市市民文化祭 アーツフェスタたかまつ2015
 ヤングヤング子供大茶会
 サンポートホール高松1階
 茶席：コミュニケーションプラザ
 500円 10:00~15:00

中條文化振興財団 ☎(087)826-3355

- 6/23 6月月釜 五人様茶会 5,000円
 濃茶席主：石州流讀岐清水派石州会 石原宗恵
 煎茶席主：三笑亭賣茶流 石原幹月
 7/26 7月月釜 五人様茶会 5,000円
 薄茶席主：中川棟梁と茶室を考える会
 煎茶席主：安部流 高橋宗初
 以上の茶会はいずれも点心席を含みます。詳細は、
 財団行事予定をご覧ください。

- 8/2、8、16、23
 あ・うんの数寄講座
 「茶の湯をさらに楽しむ夏期講習」
 10,000円 10:30~、14:30~（各30名）
 詳細は最終ページをご覧ください。

イ ベ ン ト ガ イ ド

とらまるパペットランド ☎(0879)25-0055

- 8/13~16 夏休みイベント 人形劇公演「いぬうえくん
 とくまざわくん」他 13:30~●

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

- 6/20、21 株式劇団マエカブ2015年本公演
 「シェヘラザードと偽りの夜」
 20日19:00~、21日14:00~●
 7/12 坂出ウッドプラスアンサンブル演奏会2015
 13:30~●
 8/23 小濱妙美ハートフルスペシャルコンサート 14:00~●
 8/29 第6回 中讀連盟吟剣詩舞道祭 9:00~■

鎌田共済会郷土博物館 ☎(0877)46-2275

- 8/1 張り子の虎絵付け体験講座
 講師：田井艶子（香川県伝統工芸士）
 2階講堂
 13:30~●（先着20名、7/1より事前予約受付）

かまどホール ☎(0877)46-2178

- 6/6~28 讀岐の手まり 作家4人展 10:00~●
 7/4~26 薩摩百倍 横田真由美
 瀬戸の海おだやかなりパートII 10:00~●
 8/1~30 第2回藤澤栗山 作陶展 10:00~●
 9/5~27 祖父と孫の2人展 這こされたもの 10:00~●

多度津町教育委員会 ☎(0877)33-1113

- 8/1 たどつ夏まつり 花火大会 多度津港 20:30頃~■

サクラートたどつ（多度津町民会館）☎(0877)33-3330

- 6/7 第50回多度津芸能音楽祭 昼頃からの予定
 6/21 ビティナ・ピアノ・ステップ
 7/5 映画『ペコロスの母に会いに行く』14:00~●
 8/29 多度津町立多度津中学校吹奏楽部
 第5回サマーコンサート 13:30~■

丸亀市読書総合文化会館（アイレックス）☎(0877)86-6800

- 6/21 瀬戸フィル 父の日ファミリーコンサート
 大ホール 14:00~●

- 7/11 山内恵介サマーライブ2015
 大ホール 14:00~●
 7/20 あやうたサマーコンサート・陸上自衛隊
 第14音楽隊による吹奏楽演奏
 大ホール 時間未定★

丸亀市民会館 ☎(0877)23-4141

- 7/5 丸亀吹奏楽フェスティバル
 大ホール 13:00~■
 7/7~8 演劇鑑賞教室「O・ヘンリー物語The Last
 Leaf」大ホール
 7日13:30~、8日10:30~、13:30~●
 7/25~26 第20回スタインウェイピアノリレーコンサート
 大ホール 9:30~（入場料■・参加料●）
 8/28 丸亀ドイツ兵俘虜楽団の足跡を辿る音楽フェスト
 「ビールとドイツ音楽の夕べ」（雨天時のみ、
 晴天の場合は丸亀市民広場）
 18:30~（バザーは17:30~）■

丸亀市立資料館 ☎(0877)22-5366

- 7/11~9/6 土肥大作と勤皇の志士展
 一階企画展示室 9:30~■

あーとらんどギャラリー ☎(0877)24-0927

- 6/6~21 藤田 修 展 1F 10:00~■
 7/31~8/2 アート名古屋
 ウェスティナゴヤキャスル9F 11:00~●
 8/23~9/13 らんどフェア展 1F 10:00~■
 9/25~27 神戸アートマルシェ展
 神戸オリエンタルホテル13階 ●

ぎやらりい風 ☎(0877)86-2112

- 7/3~5 稲田雅照
 作陶展（器、花入れ、置物） 10:00~■
 7/7~13 綾歌絵画研究会展「油彩画（模写画）講師
 水澤正信 指導による」 10:00~■
 8/2~9 篠原五良個展（平面と立体） 10:00~■

灸まん美術館 ☎(0877)75-3000

- 6/5~9 第30回讀岐木楽会
 建具われら職人展 9:00~■
 6/12~16 川原有造ガラスのそば猪口展 9:00~■
 6/19~23 入江伸子ガラスと布展 9:00~■
 6/26~30 日本画・水彩画 二人展 9:00~■
 7/3~7 三好厚男 作陶展 9:00~■
 7/10~14 写田光影写真展 9:00~■
 7/17~21 尾崎 愛 陶展 9:00~■
 7/24~28 平田友美 硝子展 9:00~■
 7/31~8/4 石川憲二 水彩画展 9:00~■
 8/7~11 藤工芸工房 紀生子展 9:00~■
 8/14~18 まんのう竹細工同好会展 9:00~■
 8/21~25「いいお顔」写真展 9:00~■
 8/28~9/1 中央絵手紙会展 9:00~■

わが家ギャラリー木きん堂 ☎(0875)63-4920

- 6/2~7 布花と和風小品展（甲野里美）
 アートフラワーと和風小物等の展示販売
 約100点 9:40~■
 6/9~21 3Dアート プリザードコラージュアート
 私の宝物展示会（美里）
 プリザード・フレンチカントリーの作品展
 約20点 9:40~■
 7/7~12 夏本番！手づくり作品展（安藤佳代）
 布雑貨、バック、ビーズ小物、木工作品等の
 展示販売 約250点 9:40~■
 7/21~26 夏のちよっとお洒落な手作り色・いる展（南の風）
 県内外の手作り愛好家6人による布バッグ、
 バッグ等の展示販売 約100点 9:40~■

中條文化振興財団 ☎(087)826-3355

- 8/22 晴松亭クラシックコレクション
 松本大樹凱旋コンサート
 13:00~、16:00~（各30名）●
 詳細は5ページをご覧ください。

「文化通心」第87号は9月1日発行です。次の期間(9月1日から11月末日)の情報を8月10日までにお知らせ下さい。FAX (087) 826-2212

■財団のお知らせ

中條文化振興財団

あ・うんの数寄講座「茶の湯をさらに楽しむ夏期講習」

茶の湯の価値観はいろいろとあります。伝統文化というニュアンスにあるような過去にあった古い文化というのではなく、現在に生き、未来にも続いて行くものだと思います。茶の湯は、政治や経済と密接に絡み合っている日本の文化の生きた歴史そのものという側面がありますが、そのことを知る人はあまり多くありません。単なる趣味の世界ではありません。

この度は、茶の湯の文化についていろんなジャンルで評価の高い専門家の皆様を講師にお迎えして、寺子屋形式で身近にお話を聞かせて頂く機会を作りました。質疑応答の時間もゆとりありますので、ぜひご参加下さい。

場所 財団茶室「晴松亭」広間
時間 十時三十分～十四時三十分の二回
各回定員三〇名

参加費 一万円（五回セット券）
高校・大学生は五千円に割引

なお、単発で参加ご希望の方は、お席に余裕がある時のみ受付致します。財団までお問い合わせ下さい。（参加費三千元）

【夏期講習の日程】

八月二日 日曜日

赤沼 多佳先生（三井記念美術館 参事）
「茶碗の楽しみ方について」

八月八日 土曜日

池田 瓢阿先生（竹楽会主催）
「茶杓の見どころと削り方」

八月十六日 日曜日

下坂 玉起先生（羽箒研究家、日本鳥

学会・茶の湯文化学会 会員）
「羽箒について―鳥種と茶人の好み」

八月二十三日 日曜日

名児耶 明先生（五島美術館副館長兼学芸部長）
「古筆の読み方と鑑賞のしかた」

九月五日 土曜日

泉田 玉堂先生
（大徳寺五三〇世凌雲室老師親下）
「春夏秋冬の禅語にまつわる一行の解説など」

今回は茶の湯の道具の中でも、茶碗、茶杓、羽箒、古筆、禅の精神を取り上げてお話を頂きます。今に生きる文化の伝え手として、活躍されている皆様です。それぞれに先人の苦勞や価値の工夫があり、それを興味深く面白くお話し下さると思います。参加ご希望の方は、財団までお申し込み下さい。

平成二十七年 助成金交付団体決定のお知らせ

今年度は、9団体からの申請があり、審議の結果、第22回中條文化振興財団助成金交付団体に次の6団体が決定いたしました。

【助成金交付団体】

①香川大学栗島プロジェクト

代表 古川 尚幸
事業名 香川大学栗島プロジェクト

②シアター・デザイン・カンパニー

代表 植田 良子
事業名 お茶会演劇「珠光の庵」公演&地域小劇場セミナー

日時 平成27年5月30日（土）14時～、18時～

31日（日）14時～

場所 美藻庵・晴松亭（中條文化振興財団）

③（一社）瀬戸内サーカスファクトリー

代表 田中 未知子
事業名 現代サーカス・国際創作活動支援
「カミュー・ボワテル氏を招いて

時期・会場

平成27年5月12日～21日

高松市内もしくは県域の島しょ部

平成27年6月18日～27日

創作：高松市内の閉校になった学校等

発表：高松市内の小ホール等

④てしまのまど

代表 安岐 理加
事業名 「現在の豊島盆踊り（仮題）」作成
日時 平成28年2月資料集発行

⑤人形劇研究所

代表 今出 洋子
事業名 受け継がれてゆく伝統人形芝居
IN 三木

日時 平成28年3月6日（日）

場所 三木町文化交流プラザ 小ホール

平成二十七年 財団賞推薦募集

詳細は、財団ホームページをご覧ください。
くか、事務局までお問い合わせ下さい。
提出締切 平成27年6月30日

編集後記

あ・うんの数寄大茶会で演奏していただいたギタリストの西垣正信氏のコンサートが企画されました。氏は禅の修行もされており、音楽にまつた演奏にその心を込めておられます。今回は、氏が育てた若い演奏家松本大樹さんとの共演です。

松本さんはギターを学ぶために大津から高松に来ました。在高中には当財団も応援をさせていただき、大茶会や他のいろいろな所で演奏をしていただきました。その後の活躍はプロフィールにあります。師匠の西垣氏との共演を通じてその成長ぶりを皆様に聞いていただければ幸いです。

夏の一日、茶室でのコンサートをお楽しみください。

「声・情報お寄せください」

〒760-0017 高松市番町二丁目一―二
公益財団法人 中條文化振興財団編集部
TEL (087) 8266・3355
FAX (087) 8266・2212
info@chujo-zaidan.or.jp